

11月6日

## 瑞浪北中として 初めて参加した音楽会



市内に合唱を発信したのです。多くの方がその歌声に興味津々でした。

「これから長い歴史を積み上げる瑞浪北中のしっかりとした土台を今、私たちは創っています。」

生徒代表の語るこの言葉は、初年度の生徒会スローガン「礎」に込めた思いそのものです。



瑞浪北中の最初の最高学年として学校を背負ってステージに登った3年生は、実に感動的な合唱を作り上げました。観客の中には「4月に開校したばかりの学校には思えませんね」と言ってくれる方もみえました。瑞浪北中としての土台がしっかりと形作られている証です。

音楽会の指導者からも、「新しい学校となって

出会ったばかりの仲間と、よくここまで一体感を創り上げたなと驚くばかりです」という評価をいただきました。

さあ、次は12月の合唱発表会。今度は、三つの学級が合唱で後輩たちの心の中に迫り、瑞浪北中の土台を更に確かなものにしてくれるでしょう。

